

令和7年度 墨田区立緑小学校 学校経営計画・経営報告書（自己評価・学校関係者評価）

作成者 校長 浮津 あゆみ

学校教育目標	○やさしい子 ○かながえる子 ○たくましい子
目指す学校像	「豊かな関わりの中で一人一人が自らの可能性を伸ばす学校」 ○子供が夢をもち意欲的・主体的に学ぶ学校 ○互いに思いやりの気持ちをもって人と接し、多義に認め合い高め合える学校 ○子供の居場所を、学校・保護者・地域が協力・協働して作る学校
目指す児童像	○互いに認め合い 高め合う子 ○自ら考え やりぬく子 ○健康で安全な生活を心がけ 進んで体をきたえる子
目指す教師像	教育のプロとして日々精進する教師 ○一人一人の良さを伸ばし、知的好奇心を高め、分かる授業を実践する教師 ○一人一人の思いを受け止め、教え導く教師 ○保護者、地域と連携し、よりよい学びの場を創造し信頼される教師

○令和7年度 学校経営計画における重点内容

- いじめ・不登校対策
 - いじめ・不登校対応・対策を組織で対応し、いじめ未然防止と早期解決を行う。
- 学力向上マネジメント推進校の取組
 - 主体的・対話的で深い学びへの取組
 - 授業改善（ICTの有効活用・個別最適な学びと協働的な学びの実現）
- 国際教育の推進と探究的な学習の充実
 - 葛飾北斎や墨田区にゆかりのある人材を通して地域を学ぶ。
- 特別支援教育の充実
 - 特別支援コーディネーターを中心とし特別支援教育の充実をめざす。
 - みどり学級の交流学习を進める。違いを認め自他を尊重する教育の第1歩とする。
- 学校支援ネットワークの活用
 - 外部講師を活用し、専門性を高める。

項目	取組目標	具体的方策	取組指標		成果指標		分析	改善方策	学校関係者評価			
				評価		評価			自己評価	改善方策	意見等	
各教科指導等	基礎学力の確かな定着のためにわかる・できる授業を行う。	・ICTの効果的活用を図る。 ・「分かる・できる」授業を実施する。	4	タブレット端末を活用した授業実施率80%以上	4	4	単元テスト得点率85%以上	ICTを活用した授業は当たり前となり、考えや意見交流に活用している。ミライシート、YOMUよむシートを活用し学力向上に役立てた。	情報をもとに深く思考する力を育成するために、タブレットの活用方法を工夫し「書く・話す」等のアウトプット学習を意識して取り入れる。	A	A	授業参観時、タブレットの効果的な活用を思考している様子が見られた。
			3	タブレット端末を活用した授業実施率60%以上		3	単元テスト得点率80%以上					
			2	タブレット端末を活用した授業実施率50%以上		2	単元テスト得点率70%以上					
			1	タブレット端末を活用した授業実施率50%未満		1	単元テスト得点率70%未満					
	言語能力育成のために、言語活動を充実させ、読書活動を推進する。	・図書ボランティアMBC7と連携した「読み聞かせ」や朝読書の実施と学校図書館司書との連携。 ・よむYOMUワークシートの実施。	4	教ア「言語能力への取組状況」肯定的意見80%以上	4	4	児童一人あたりの年間平均貸出冊数65冊以上	図書館司書と連携し読書通帳企画に取り組んだり読書週間にキャンペーン活動をしたりした。平均62冊を達成し、昨年度より貸出冊数が増えている。	今年度同様、図書館司書と連携し学習内容に応じた本を勧めたり、各教科において言語活動を意識した学習を取り入れられたりする。	A	A	特になし
			3	教ア「言語能力への取組状況」肯定的意見70%以上		3	児童一人あたりの年間平均貸出冊数60冊以上					
			2	教ア「言語能力への取組状況」肯定的意見60%以上		2	児童一人あたりの年間平均貸出冊数55冊以上					
			1	教ア「言語能力への取組状況」肯定的意見60%未満		1	児童一人あたりの年間平均貸出冊数55冊未満					
	「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を行う。	・学力向上委員会を中心に授業改善を行う。 ・校内OJTを実施し指導力の向上を図る。	4	教ア「授業改善への取組」肯定的意見80%以上	4	4	児ア「学習習慣・意欲」肯定的意見85%以上	校内OJTは計画的に実施することができた。 学力向上推進プランを夏に作成し計画に基づき実施している。学力向上推進マネジメント校として組織的に取り組んだ。	主体的・対話的で「深い学び」を実現できるよう校内OJT及び校内研究授業に取り組み授業改善に取り組む。課題解決に粘り強く取り組めるよう適切な支援をする。	A	A	戸惑う児童の姿を見取り、そっと関わりアドバイスする姿が見られた。
			3	教ア「授業改善への取組」肯定的意見70%以上		3	児ア「学習習慣・意欲」肯定的意見80%以上					
			2	教ア「授業改善への取組」肯定的意見60%以上		2	児ア「学習習慣・意欲」肯定的意見70%以上					
			1	教ア「授業改善への取組」肯定的意見60%未満		1	児ア「学習習慣・意欲」肯定的意見70%未満					
生活指導等	特別な支援を必要とする子供に対しての、組織的な支援等を行う。	・特別支援コーディネーターを中心とした校内委員会で配慮児童への組織的対応を行う。	4	教員ア「組織的に対応」肯定的意見80%以上	4	4	児童ア「先生のささえ」肯定率85%以上	特別支援コーディネーターを中心に校内委員会を各月及び臨時に実施し対応策を図るとともに巡回指導教員、専門員と連携し、組織的に配慮児童への対応を行った。	担任一人で抱えることがないように、各学年及び特別支援コーディネーターを中心に丁寧に対応していく。	A	A	特になし
			3	教員ア「組織的に対応」肯定的意見70%以上		3	児童ア「先生のささえ」肯定率80%以上					
			2	教員ア「組織的に対応」肯定的意見65%以上		2	児童ア「先生のささえ」肯定率70%以上					
			1	教員ア「組織的に対応」肯定的意見65%未満		1	児童ア「先生のささえ」肯定率70%以下					
	いじめ、不登校等の予防や解決に向けた組織的な取組等を行う。	・いじめに関するアンケートの実施及びいじめ防止授業の複数回実施。 ・毎週の生活指導夕会でいじめ・不登校等に関する共通理解を図る。	4	学校生活アンケート課題解決率100%	4	4	児童ア「学校が楽しい」肯定的意見90%以上	アンケートはシャボテンログを活用しよりスピーディに調査することができた。いじめに対しては校長講話、全校保護者会、学級指導でいじめ対策について話をした。	いじめ防止対策推進法及び墨田区立緑小学校いじめ防止基本方針を理解するとともに児童理解を深めいじめ未然防止、早期発見に努めていく。	A	A	特になし
			3	学校生活アンケート課題解決率90%以上		3	児童ア「学校が楽しい」肯定的意見80%以上					
			2	学校生活アンケート課題解決率85%以上		2	児童ア「学校が楽しい」肯定的意見60%以上					
			1	学校生活アンケート課題解決率85%以下		1	児童ア「学校が楽しい」肯定的意見60%未満					
	学校は、基本的な生活・社会習慣、人間関係づくりのための教育活動を行う。	・「みどりのよいこ」をもとに生活目標を立て、基本的な生活習慣や規範意識の向上を図る。	4	教員ア「週目標への取組状況」肯定的意見85%以上	4	4	児童ア「挨拶・言葉遣い」肯定的意見80%以上	各週生活目標を提示し、達成できるよう意識的に取り組んだ。予鈴で行動できるようになり、時間を大切にされた学校生活が送れるようになった。	全教員が「緑小のやくそく」を確実に理解し、児童への生活指導を統一感をもって指導できるように共通理解を更に深める。	A	A	特になし
			3	教員ア「週目標への取組状況」肯定的意見75%以上		3	児童ア「挨拶・言葉遣い」肯定的意見70%以上					
			2	教員ア「週目標への取組状況」肯定的意見60%以上		2	児童ア「挨拶・言葉遣い」肯定的意見60%以上					
			1	教員ア「週目標への取組状況」肯定的意見60%未満		1	児童ア「挨拶・言葉遣い」肯定的意見60%未満					

項目	取組目標	具体的方策	取組指標		成果指標		分析	改善方策	学校関係者評価				
				評価		評価			自己評価	改善方策	意見等		
学校の管理運営	心身の健康維持のために適切な行動がとれるようにする。	・「シャボテンログ」の活用、食物アレルギー対応研修の実施、体力向上への取組を行う。	4	教員ア「健康教育への取組状況」肯定的意見90%以上	3	4	児童ア「安全に関する意識」肯定的意見90%以上	3	年度当初に食物アレルギー研修を実施し、教職員全体で危機管理を行った。日々の体育、縄跳び月間、持久走月間で体力向上に取り組んだ。	引き続き保護者と連携し心の健康を見取る。安全な給食を提供できるよう区の新アレルギー指針に従い確実に給食提供を行う。	A	A	特になし
			3	教員ア「健康教育への取組状況」肯定的意見80%以上		3	児童ア「安全に関する意識」肯定的意見80%以上						
			2	教員ア「健康教育への取組状況」肯定的意見65%以上		2	児童ア「安全に関する意識」肯定的意見70%以上						
			1	教員ア「健康教育への取組状況」肯定的意見65%未満		1	児童ア「安全に関する意識」肯定的意見70%以下						
	学校は、経営方針に基づいた、組織的な教育活動・学校運営等を行う。	・主幹教諭を中心に各分掌の役割や進捗状況を確認し教育活動を行う。 ・各種会議での議事録を共有する。	4	教員ア「重点取組に対する実施率」80%以上	3	4	保ア「教育目標への取組」肯定的意見90%以上	3	週に1回主幹教諭・副校長と各分掌の進捗状況を確認することができた。各種会議録はTeamsで教員間で確認することができた。	各種分掌進捗状況を確実に確認していく。詳細な教育計画を立案し、それに基づき確実に遂行することと報告することを確実に行わせる。	A	A	特になし
			3	教員ア「重点取組に対する実施率」70%以上		3	保ア「教育目標への取組」肯定的意見80%以上						
			2	教員ア「重点取組に対する実施率」60%以上		2	保ア「教育目標への取組」肯定的意見70%以上						
			1	教員ア「重点取組に対する実施率」60%未満		1	保ア「教育目標への取組」肯定的意見70%未満						
	教員としての使命を自覚し副規程を遵守する教員の資質向上を図るとともに、教員としての使命を自覚し服務規程を遵守する。	・教職員に服務事故を起こさないために服務事故防止研修を毎月実施する。、	4	教職員ア「服務研修への取組状況」100%	4	4	保護者ア「学校満足度」肯定的意見90%以上	3	毎月の服務事故防止研修、その他服務に関する情報を教員に提示し、地域、保護者から信頼していただけるよう取り組んだ。	引き続き職員室の風土を風通しよくすること、研修を通して抑止力を高めることを取り組み、服務事故ゼロをめざしていく。	A	A	特になし
			3	教職員ア「服務研修への取組状況」90%以上		3	保護者ア「学校満足度」肯定的意見80%以上						
			2	教職員ア「服務研修への取組状況」70%以上		2	保護者ア「学校満足度」肯定的意見60%以上						
			1	教職員ア「服務研修への取組状況」70%以上以下		1	保護者ア「学校満足度」肯定的意見60%未満						
家庭・地域連携	学校には、適切な教育活動が行える教育環境・設備等を整える。	・児童が安全で落ち着いて学校生活を過ごすことができる環境を整える。	4	教員ア「安全対策への取組」肯定的意見90%以上	4	4	保ア「安全対策」肯定的意見85%以上	3	毎月の避難訓練・安全指導、校内施設の環境安全に努めた。施設に不備が生じたときは教育委員会と連携し修繕を行った。	安全安心を最重要事項に挙げ、引き続き取り組む。不審者対策を強化するため、保護者名が明瞭な保護者札に変更する。	A	A	特になし
			3	教員ア「安全対策への取組」肯定的意見85%以上		3	保ア「安全対策」肯定的意見80%以上						
			2	教員ア「安全対策への取組」肯定的意見80%以上		2	保ア「安全対策」肯定的意見70%以上						
			1	教員ア「安全対策への取組」肯定的意見80%未満		1	保ア「安全対策」肯定的意見70%未満						
	学校は、教育方針や日常の教育活動の様子などを工夫して分かりやすく伝える取組等を行っているか。	・毎月の学校便りやコクー・HP等で学校からの情報発信を積極的に行う。 ・学校公開、運動会、学芸会などの行事を通して教育活動の様子を伝える。	4	保ア「教育活動を伝えている」肯定的意見90%以上	3	4	保ア「情報発信をしている」肯定的意見90%以上	4	各種たより、コクー・HPを活用し情報発信を行った。特にHPにおいてその日の活動を掲載できるように努力した。	デジタル発信が大勢を占め分かりにくくなっている。確実に情報を届けられるようHP、連絡ツール、紙媒体を工夫して活用し情報発信していく。	A	A	特になし
			3	保ア「教育活動を伝えている」肯定的意見85%以上		3	保ア「情報発信をしている」肯定的意見85%以上						
			2	保ア「教育活動を伝えている」肯定的意見80%以上		2	保ア「情報発信をしている」肯定的意見80%以上						
			1	保ア「教育活動を伝えている」肯定的意見80%以下		1	保ア「情報発信をしている」肯定的意見80%以下						
	学校は、保護者や地域の理解や協力を得た教育活動を行う。	・地域人材（ゲストティーチャー）を生かした授業やPTAと連携した催し物を行う。	4	ゲストティーチャーによる授業実施各学年4回以上	4	4	児童ア「ゲストによる授業」肯定的意見80%以上	4	年間計画に位置づけられたものが少なかったため低学年への出前授業は少なかったが、大相撲力士招聘、オリンピック招聘、薬物乱用防止教室など高学年は4回以上実施した。	来年度開校115周年を迎えるにあたって、本物に触れる授業、地域人材を活用した授業を年間計画に位置づけ計画的に取り組んでいく。	A	A	特になし
			3	ゲストティーチャーによる授業実施各学年3回以上		3	児童ア「ゲストによる授業」肯定的意見70%以上						
			2	ゲストティーチャーによる授業実施各学年2回以上		2	児童ア「ゲストによる授業」肯定的意見60%以上						
			1	ゲストティーチャーによる授業実施各学年1回以上		1	児童ア「ゲストによる授業」肯定的意見60%以下						

○令和7年度 学校経営報告のまとめ（総括）

重点項目を5項目設定し、全教員で取り取り組むことができた。（1）いじめ・不登校については、アンケートを3回実施し早期解決に取り組むとともに、いじめが発生した時には、すぐに校内いじめ対策委員会を開催し解決に向けて組織的に取り組んだ。（2）学力向上には日々の授業における授業改善、マネジメント校としての取組により学力向上に向け大いに取り組んだ。読書活動にも力を入れ貸出冊数を伸ばすことができた。（3）総合的な学習の時間や図画工作科で葛飾北斎について調べたり、地域の工場に見学に出かけたり平和学習に取り組んだりしながら地域に目を向け学習を進めることができた。来年度開校115周年を迎えるにあたり、地域とともにある学校づくりをめざす。